

事務事業チェックシート

評価年度	H24	H25	H26	対象外
			○	

事務事業No 691 事業名 青少年育成市民会議事業（子どもなかよしまつり、少年のつどいなど）

【事業基本情報】

分野別目標	5	子どもが輝き、文化が薫る教育のまち
政策	2	青少年の健全育成
施策	1	青少年の健全育成
基本方針	1	地域ぐるみの健全育成体制の充実

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		教育費	
	項		社会教育費	
	目		青少年教育費	
	大事業		青少年教育事業	
事項		青少年育成市民会議事業		

事業種別	継続	主な事務事業	
事業期間		～	
事業実施の根拠法令			
関連個別計画			
担当課・担当課長 (Tel)	青少年課	松村 光一郎(435-1235)	
関連課			

「3つの約束・44の約束」との関連性

3つの約束	産業を元気に	まちを元気に	人を元気に	非該当
			○	
44の約束				○

1 事業概要及び実施内容

事業目的（「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か）	事業内容				
青少年育成市民会議事業は、青少年問題の重要性に鑑み、関係機関及び団体が、緊密な協力を保ち、広く市民の総意を結集し、次代をになう青少年の健全な育成を図ることを目的とする。	・顕彰事業（青少年育成功労賞） ・「少年のつどい」の開催 ・「親子七夕のゆうべ」の開催 ・「親子ハイキング」の開催 ・「子どもなかよしまつり（同時開催：和歌山音楽大行進）」の開催 ・「わく！わく！ケーキづくり教室」の開催 ・夏の子どものを守る運動の展開（参加） ・少年メッセージ和歌山県大会（参加） ・青少年健全育成強調月間県民大会（参加）				
実施内容	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	子どもなかよしまつり（5月5日和歌山城周辺） 顕彰事業（青少年育成功労賞）（6月16日） 親子七夕のゆうべ（7月7日せせらぎ公園） 親子ハイキング（11月中旬） わく！わく！ケーキづくり教室（12月中旬） 少年のつどい（小学生）（1月下旬勤労者総合センター）	子どもなかよしまつり（5月5日和歌山城周辺） 顕彰事業（青少年育成功労賞）（6月15日） 親子七夕のゆうべ（7月7日せせらぎ公園） 親子ハイキング（11月中旬） わく！わく！ケーキづくり教室（12月中旬） 少年のつどい（中学生）（1月下旬勤労者総合センター）	子どもなかよしまつり（5月5日和歌山城周辺） 顕彰事業（青少年育成功労賞）（6月中旬） 親子七夕のゆうべ（7月7日せせらぎ公園） 親子ハイキング（11月中旬） わく！わく！ケーキづくり教室（12月中旬） 少年のつどい（小学生）（1月下旬勤労者総合センター）	子どもなかよしまつり（5月5日和歌山城周辺） 顕彰事業（青少年育成功労賞）（6月中旬） 親子七夕のゆうべ（7月7日せせらぎ公園） 親子ハイキング（11月中旬） わく！わく！ケーキづくり教室（12月中旬） 少年のつどい（中学生）（1月下旬勤労者総合センター）	子どもなかよしまつり（5月5日和歌山城周辺） 顕彰事業（青少年育成功労賞）（6月中旬） 親子七夕のゆうべ（7月7日せせらぎ公園） 親子ハイキング（11月中旬） わく！わく！ケーキづくり教室（12月中旬） 少年のつどい（小学生）（1月下旬勤労者総合センター）

2 事業コスト

事業費等 千円		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
		当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	計画	決算	計画	決算
	事業費	3,148	3,553	3,241		3,241		3,241		3,241	
	伸び率 (%)	-	-	3.0%		0.0%		0.0%		0.0%	
	人件費	常勤職員	14,579	16,663	14,579		14,579		14,579		14,579
		非常勤職員									
		小計	14,579	16,663	14,579		14,579		14,579		14,579
	国庫支出金										
	県支出金										
	市債										
	その他										
	一般財源（税等）	3,148	3,553	3,241		3,241		3,241		3,241	
所要人数	常勤職員	2.23	2.23	2.23		2.23		2.23		2.23	
	非常勤職員	0.00	0.00	0.00		0.00		0		0	
主な予算内訳	子どもなかよしまつり事業委託料2,424千円、青少年育成市民会議交付金430千円 等										

3 目標及び実績

活動指標	指標名及び達成状況				平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	イベント参加者（子どもなかよしまつり）	年度目標値			30,000	30,000	30,000	30,000	30,000
		実績値			30,000				
	単位 人	全体目標値			100.0%				
		全体目標達成度							
	青少年育成事業参加者数（七夕、少年のつどい他）	年度目標値			3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
		実績値			2,219				
		単位 人	全体目標値			87.5%			
		全体目標達成度							
	成果指標	指標名及び達成状況				平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
イベント参加者（子どもなかよしまつり）		年度目標値			30,000	30,000	30,000	30,000	30,000
		実績値			30,000				
単位 人		全体目標値			100.0%				
		全体目標達成度							
青少年育成事業参加者数（七夕、少年のつどい他）		年度目標値			3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
		実績値			2,219				
		単位 人	全体目標値			87.5%			
		全体目標達成度							

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実	/			
	現状維持	○			
	縮小	/			
	廃止	/			
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	<p>子どもなかよしまつりや、親子七夕の夕べ、親子ハイキングなど各行事も毎年開催し、参加人数も減ることもなく、青少年健全育成やそれに伴う明るい家庭作り等の目的のために一定の効果とニーズがある。</p> <p>現行行事はほとんど市民に定着しているため、今後も継続して開催する必要があり、コストについても、補助金のみで運営しているため、現行行事を開催するには現状並みの予算が必要不可欠である。</p>
「見直し」 「改善」案	<p>今後も行事の参加人数等の様子を見ながら、行事内容を時代に合わせたものにするなど、検討していくことが必要である。</p>